

住団連

豊かな住生活をめざして—

平成26年10月号 Vol.251



一般社団法人

住宅生産団体連合会

ホームページに全文掲載しています ホームページ <http://www.JUDANREN.or.jp>

住宅部品業界の取組み

(一社)住宅生産団体連合会 理事 吉田 忠裕

[(一社)リビングアメニティ協会 会長]

先般、一般社団法人リビングアメニティ協会（以下、ALIA）の会長に就任するに伴い、(一社)住宅生産団体連合会の理事にも就くこととなりましたYKK AP株式会社の吉田です。今回はこの場をお借りし、ALIAの取組み等についてひとこと述べたいと思います。



今年、日本の社会情勢をみますと、総人口の減少や高齢者が4人に1人という状況に入っており、住宅着工数も昨年度は消費税率アップによる駆け込み需要で伸びましたが、今年度から減少となる状況です。国の政策としては長期優良住宅制度・長期優良住宅化リフォーム・住宅性能表示制度等、住宅の質の担保・向上に向けた制度が施行されており、安全に、安心して快適にすごせる住宅、及び省エネに配慮した住宅が推進されております。

このような環境の中、ALIAでは、省エネルギー基準適合、リフォーム市場活性化、住宅部品の点検を今年度の重点施策として取り組んでおります。

住宅・建築物分野におけるエネルギー消費量の増加といった課題に対し、2020年までに全ての新築の建物は、H25省エネ基準に適合することが義務付けられます。壁、屋根、開口部、といった躯体の断熱性能に加え、住宅設備等で消費されるエネルギー消費量とあわせ総合的に評価することになることから、これまでも増して外皮性能の向上が求められます。そこでALIAでは、今年度より外皮部会を立ち上げ、断熱性能向上に必要な制度基準の作成や、仕組みの構築を行ってまいります。また、適切



10月は住生活月間

な部材や施工方法を検討するため、住宅産業界、住宅設備業界、建材業界が連携しての調査研究や、断熱性能向上に向けた啓蒙、普及活動を検討しております。

今後拡大が期待されるリフォーム需要への積極的なアプローチも必要と考えています。約6,000万戸にまで増加した住宅ストックを有効に活用するためには、リフォームによる快適な暮らしの提供や、省エネ性向上による低炭素化の実現が求められます。消費者には、安心してリフォームを行うことができるような関連情報の発信を行い、需要の顕在化を目指します。一方、会員向けにはALIAが毎年独自にテーマを設定して調査する市場動向等、有用な情報の提供に努めます。

また、住宅の長寿命化に向けた国の施策に呼応する形で、住宅部品を長期にわたって良好な状態で使用していただけるような取組みも行っております。消費者の皆様には住宅部品を安全・安心に使用していただくためには、点検が重要であるとの意識を持っていただくことが必要です。そこで、一昨年には10月10日を「住(じゅう)宅部品点(てん)検の日」に制定し、それにあわせ開催しているシンポジウムでは、国土交通省、経済産業省、消費者庁の後援と約30の関係団体の協賛を得るなど、年々その規模の拡大と内容の充実を図っております。

これらの施策を実行する上で共通していえることは、関係諸団体のご協力を得ずしての実現はありえません。住宅生産団体連合会の会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

◇「第26回住生活月間中央イベント スーパーハウジングフェア in 広島」 開催のお知らせ

住生活月間中央イベント実行委員会（委員長樋口武男（一社）住宅生産団体連合会会長）では、2014年10月11日（土）～12日（日）、広島県広島市の広島県立広島産業会館西展示館にて、「第26回住生活月間中央イベント スーパーハウジングフェア in 広島」を開催いたします。

同イベントは、住宅に関する充実した情報を全国の消費者に提供し、国民の皆様に住生活、住環境に関する知識や理解を深めていただくことを目的に、1989年から実施しているものです。

今年度は、「家族がうれしい！『省エネ住宅』最前線！—【健康】&【お得】な長く愛されるすまい—」をテーマとして、広島県において記念式典、展示イベント等を開催します。

【開催概要】

- ・ 名 称：第26回住生活月間中央イベントスーパーハウジングフェア in 広島
- ・ 日 程：2014年10月11日（土）
9：30～9：35 ①テープカットセレモニー
11：20～12：10 ②合同記念式典
- ・ 会 場：
①広島県立広島産業会館西展示館
（テープカットセレモニー・展示会場）
（住所：広島市南区比治山本町16-31）
②リーガロイヤルホテル広島
（合同記念式典）
（住所：広島市中区基町6-78）
- ・ 主 催：住生活月間実行委員会、住生活月間中央イベント実行委員会
- ・ 後 援：国土交通省、（独）住宅金融支援機構、
（独）都市再生機構、広島県、広島市
- ・ 入場無料
- ・ 開催テーマ：「家族がうれしい！『省エネ住宅』最前線！—【健康】&【お得】な長く愛されるすまい—」
- ・ パネル展示：中央イベントメインテーマ展示・第10回「家やまちの絵本コンクール」入賞作品、そ

の他関連団体のパネル展示を行います。

*詳しくは下記のホームページをご覧ください。

<http://www.chuo-event.jp/>

お問い合わせ先：

住生活月間中央イベント実行委員会事務局

我妻・松本

Tel：03-5275-7252

◇第26回住生活月間中央イベント推 奨冊子「なるほど納得！長期優良住 宅の暮らし」発行のお知らせ

一般社団法人住宅生産団体連合会（会長：樋口武男 大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長）の住宅性能向上委員会では、第26回住生活月間に際し、低層住宅における、住宅生産者および使用者（住まい手）への長期優良住宅の必要性を改めて普及啓発する冊子「なるほど納得！長期優良住宅の暮らし」を発行いたしましたので、お知らせいたします。

1. 冊子「なるほど納得！長期優良住宅の暮らし」 について

「いい物を作って、きちんと手入れして、長く大切に使う」住団連のベストセラー冊子を完全リニューアル。

長期優良住宅の暮らしをより詳しく紹介し、犬のハウ・猫のスのキャラクターと一緒に、長期優良住宅の快適性、経済性、耐久性を説明し、「長く住み継がれる家」の住まいや暮らし方について考えていきます。最新の住環境に係る知識を過不足無く盛り込み、住宅生産者および使用者（住まい手）へ、その必要性を普及啓発いたします。

*ご希望の場合は、（一社）住宅生産団体連合会公式ホームページよりご注文ください。

体裁：A4版カラー28頁

価格：220円（消費税込み）・送料実費にて配布をいたします。

◇第10回「家やまの絵本」コンクール 結果の報告

第10回「家やまの絵本」コンクールを実施しましたが、このたび受賞作品を決定いたしました。概要は次の通りです。

1. 実施概要

① 募集期間：7月20日から9月6日（消印有効）

② 募集部門：

A) 子供の部（小学生以下、親による製本化の手伝いは可）

B) 中・高校生の部

C) 大人の部（18歳以上）

D) 合作の部（制作者が複数いる場合）

③ 応募総数：604作品

（ア）審査日程：9月19日（金）

審査委員長：延藤安弘（まの縁側育くみ隊
代表理事）

審査委員：小澤紀美子（東京学芸大学名誉教授）

町田万里子（手作り絵本研究家）

大道博敏（江東区立越中島小学校 主幹教諭）

勝田映子（帝京大学教育学部
初等教育学科 専任講師）

内田純夫（国土交通省住宅局
木造住宅振興室長）

小澤敏成（住宅金融支援機構 CS推進部長）

古川 陽（都市再生機構 広報室長）

小田広昭（住宅生産団体連合会 専務理事）
（敬称略）

2. 表彰：国土交通大臣賞（1作品）、文部科学大臣奨励賞（2作品）、住宅金融支援機構理事長賞（1作品）、都市再生機構理事長賞（1作品）（いずれも図書カード5万円）、住生活月間中央イベント実行委員長賞（4作品、図書カード3万円）、入選作品（20作品、図書カード1万円）
参加賞：応募者全員に応募作品の希望のページを複製してミニオリジナルスタンドパネルを制作します。

3. 展示：10月から11月にかけて住宅金融支援機構のギャラリー会場にて展示を行います。

4. 主催：住生活月間中央イベント実行委員会
共催：一般社団法人 住宅生産団体連合会
後援：国土交通省、文部科学省、住宅金融支援機構、都市再生機構、東京都教育委員会、神奈川県教育委員会、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、愛知県教育委員会、京都府教育委員会、兵庫県教育委員会

第10回「家やまの絵本」コンクール 受賞者一覧表

受賞	部門	題名	作者	学校等(所属)
国土交通大臣賞	子どもの部	サンタのおくさん!?	小林 真子 こばやし まこ	市川市立新井小学校4年(千葉県)
文部科学大臣奨励賞	子どもの部	「ドリームハウス」	生松 凌 おひまつ りょう	横浜市立青木小学校5年(神奈川県)
	中学生・ 高校生の部	うーさ! 魔法のカギのフシギな部屋	岩見 かほり いわみ かほり	三重県立久居農林高等学校3年(三重県津市)
住宅金融支援機構 理事長賞	合作の部	金のかけ橋 ぼくのすきなまち	佐藤 諒弥 さとう りょうや 黒川 照子 くろかわ てるこ 黒川 伊都子 くろかわ いつこ 佐藤 智美 さとう ともみ 佐藤 心美 さとう ここみ	横浜市立矢部小学校3年(神奈川県) 祖母(主婦) 叔母(会社員) 母(主婦) 妹(みなみ幼稚園)
都市再生機構理事長賞	大人の部	家をつくるひと	森 圭司 もり けいじ	会社員(静岡県湖西市)
住生活月間中央イベント 実行委員会委員長賞	子どもの部	エッサとホイサの宝さがし	大畠 帆乃夏 おほたけ ほのか	珠洲市立宝立小中学校3年(石川県)
	合作の部	じーじとばーばのおうち	永井 奏音 ながい かなと 永井 志穂 ながい しほ	3才(静岡県静岡市) 母
	合作の部	太田さんはふる里	太田 利三 おおた としぞう	画家(静岡県富士市) 小学校1年~5年
	合作の部	TOKYO DIARY	橋口 光莉 はしぐち ひかり 中林 早貴 なかばやし さき	武蔵野大学4年(東京都西東京市) 武蔵野大学3年(東京都西東京市)

<委員会活動 (8/16 ~ 9/15) >

○サービス付き高齢者向け住宅整備事業「意見交換会」 (8/21) 15:30 ~ 17:30

- ・サービス付き高齢者向け住宅を建設している主要4社の実務責任者をお招きし、供給実態やその課題、補助制度に対する要望等について、率直な意見交換を実施
- ・今後、サービス付き高齢者向け住宅整備事業に係る「検討会」を立ち上げ、住宅事業者の意見を集約の上、住団連としての提案、要望としてとりまとめる予定

○住宅性能向上委員会 SWG1 (8/22) 10:00 ~ 12:00

- ・長期優良住宅化リフォーム推進事業評価基準型(2)に関する意見質問項目の回答について
- ・一次エネ Web プログラムに対する意見要望について
- ・第4回建材トップランナー WG への意見内容の確認について

○まちな・み力創出研究会 (8/25) 15:30 ~ 17:30

- ・八潮市における景観まちづくり活動を取りまとめ、冊子「カラフルタウン八潮」を制作、刊行
- ・委員相互が、内容について色々な角度から検討を加え、今後の課題として、とりわけ「提案」的なパートについて大幅な見直しを図る予定

○住宅性能向上委員会 WG (8/26) 13:30 ~ 15:30

- ・直近の住宅政策動向について / 国交省住宅生産課
- ・平成25年度民生用燃料電池導入支援補助金について / 経産省資源エネルギー庁
- ・平成26年度 SWG 活動の推進

①アンケート調査実施集計について他 (SWG2 活動報告)

○建築規制合理化委員会 WG (8/26) 16:00 ~ 18:00

- ・平成26年度規制合理化要望案の審議

○住宅に係わる環境配慮ガイドライン改訂 WG (8/29) 12:00 ~ 14:00

- ・「本ガイドラインの構成」について

○温暖化対策分科会 (8/29) 15:00 ~ 17:00

- ・エコワークス株式会社の環境配慮商品について
- ・経団連 低炭素社会実行計画 フェーズⅡならびに低炭素社会実行計画 WG について
- ・環境省 温暖化対策キャンペーン「Fun to Share」への住団連の宣言文について
- ・住宅に係わる環境配慮ガイドライン改訂 WG の発足について

○住宅性能向上委員会 SWG2 (9/4) 15:00 ~ 17:30

- ・小冊子「なるほど納得! 長期優良住宅の暮らし」最終版確認について

- ・状況調査アンケート結果の考察検討及び今後の発表スケジュールについて

○第232回運営委員会 (9/5) 16:30 ~ 17:30

- ・専門委員会委員の推薦に関する件
- ・平成27年度住宅関連税制・予算要望報告について
- ・第26回住生活月間中央イベントの行程について
- ・東北3県災害公営住宅受注支援説明会の報告について
- ・平成26年冬学期 東京大学経済学部講義: 産業事情「住宅産業」のスケジュールについて
- ・住宅金融支援機構との「住宅懇話会」の開催について
- ・論説委員・解説委員との「住宅問題懇談会」の開催について
- ・その他
 - ①平成27年度住宅局関係予算概算要求概要
 - ②平成27年度国土交通省税制改正要望事項 (住宅局関係抜粋)
 - ③平成26年度第3四半期の運営委員会開催日程について

○住生活月間中央イベント企画運営委員会 (9/8) 13:15 ~ 14:45

- ・「スーパーハウジングフェア in 広島」実施計画案について 全体概要、テーマ展示計画案の説明、平成26年度住生活月間キャンペーン関連参加状況報告、チラシ、アーチフラッグの説明。
- ・同時開催、「ひろしま住宅・建築フェスティバル2014」のパンフレット内容報告。

○まちなみ環境委員会 (9/8) 15:30 ~ 17:00

- ・WG「まちな・み力創出研究会」が、八潮市での活動を取りまとめた冊子「カラフルタウン八潮」の内容を説明、それに対して各委員より、様々な角度から修正や改善項目のご指摘
- ・ご提案いただいた点を見直すとともに修正し、今年中には最終原稿を確定し発刊、各方面へ配布

○住宅金融支援機構との意見交換会 (9/11) 11:00 ~ 13:00

- ・住宅金融支援機構に係る平成27年度概算要求概要の説明
- ・最近の住宅市場動向について、資料発表と意見交換

○技能者人材育成分科会 (9/12) 14:00 ~ 16:00

- ・「国土交通省 建設産業活性化会議 中間とりまとめ」について
- ・委員からの状況報告(労務過不足状況等)、要望、意見交換等